

【専門基礎分野】

科目名	病理学Ⅱ (呼吸器、循環器、血液)	講師名	岡山医療センター医師 A (8) 岡山医療センター医師 B (2)	学 年	1	履 修 期	第2学期
単 位	1 単位						
時間数	30 時間 (内 10 時間)						
授業概要	病因と病変の特徴及び系統別疾患の病態・治療・検査について学ぶ。						
授業科目目標	1. 呼吸器系の疾病による形態や機能代謝の異常の基礎的知識及び検査、治療について理解できる。						
授業計画	<p><呼吸器系の疾患></p> <p>1 回：症状とその病態生理 自覚症状 (喀痰、血痰、咯血、咳、胸痛、呼吸困難) 他覚症状 (チアノーゼ、ばち指、喘鳴、呼吸の異常など)</p> <p>2 回：診断・検査・治療・処置 内科的 (酸素療法、吸入療法、呼吸理学療法、胸腔ドレナージなど) 呼吸器外科の手術</p> <p>3～4 回：疾患の理解 感染症 (肺炎・結核) 間質性肺疾患 気道疾患 (気管支喘息・気管支拡張症・慢性閉塞性肺疾患) 肺血栓塞栓症 呼吸不全 肺腫瘍 胸膜・縦隔膜・横隔膜の疾患 肺及び胸部</p> <p>5 回：まとめ 1 H 終了試験 1 H</p>						
評価方法	筆記試験						
テキスト	<p>1. 系統看護学講座 専門分野 成人看護学 [2] 呼吸器, 医学書院.</p> <p>2. 系統看護学講座 別巻 臨床外科看護各論, 医学書院.</p>						
学生へのメッセージ	<p>患者に合った看護実践をしていくためには、疾患の原因、症状、治療など病態生理を理解しておくことが重要です。解剖生理学の知識を基盤にして講義に臨んでください。</p> <p>【関連科目】解剖生理学Ⅱ、病理学総論</p>						

【専門基礎分野】

科目名	病理学Ⅱ (呼吸器、循環器、血液)	講師名	岡山医療センター医師 A (10) 岡山医療センター医師 B (2)	学 年	1	履 修 期	第2学期
単 位	1 単位						
時間数	30 時間 (内 12 時間)						
授業概要	病因と病変の特徴及び系統別疾患の病態・治療・検査について学ぶ。						
授業科目目標	1. 循環器系の疾病による形態や機能代謝の異常の基礎的知識及び検査、治療について理解できる。						
授業計画	<p><循環器系の疾患></p> <p>1 回：症状とその病態生理 胸痛・動悸・呼吸困難・浮腫・チアノーゼ・失神・四肢の疼痛・ショック</p> <p>2～3 回：診断・検査・治療・処置 内科的治療・処置 外科的治療・処置</p> <p>4～5 回：疾患の理解 虚血性心疾患 心不全 不整脈 弁膜症 先天性心疾患 肺性心 動脈系疾患 静脈系疾患、リンパ系の疾患、脾臓の疾患</p> <p>6 回：まとめ 1 H 終了試験 1 H</p>						
評価方法	筆記試験						
テキスト	<p>1. 系統看護学講座 専門分野 成人看護学 [3] 循環器, 医学書院.</p> <p>2. 系統看護学講座 別巻 臨床外科看護各論, 医学書院.</p>						
学生への メッセージ	<p>患者にあった看護実践をしていくためには、疾患の原因、症状、治療など病態生理を理解しておくことが重要です。解剖生理学の知識を基盤にして講義に臨んでください。</p> <p>【関連科目】解剖生理学Ⅱ、病理学総論</p>						

【専門基礎分野】

科目名	病理学Ⅱ (呼吸器、循環器、血液)	講師名	岡山医療センター医師	学年	1	履修期	第2学期
単位	1単位						
時間数	30時間 (内8時間)						
授業概要	病因と病変の特徴及び系統別疾患の病態・治療・検査について学ぶ。						
授業科目目標	1. 血液系の疾病による形態や機能代謝の異常の基礎的知識及び検査、治療について理解できる。						
授業計画	<p><血液・造血器系の疾患></p> <p>1回：症状とその病態生理 貧血・白血球異常 (増加・減少)・脾腫・リンパ節腫脹・出血傾向</p> <p>2回：診断・検査・治療・処置</p> <p>3回：疾患の理解 赤血球系の疾患 (貧血) 白血球系の疾患 (白血病等) リンパ網内系疾患 (悪性リンパ腫) 異常タンパク血症 (多発性骨髄腫、アミロイドーシス) 出血性疾患 (DICなど)</p> <p>4回：まとめ 1H 終了試験 1H</p>						
評価方法	筆記試験						
テキスト	1. 系統看護学講座 専門分野 成人看護学 [4] 血液・造血器, 医学書院.						
学生へのメッセージ	患者にあった看護実践をしていくためには、疾患の原因、症状、治療など病態生理を理解しておくことが重要です。解剖生理学の知識を基盤にして講義に臨んでください。 【関連科目】解剖生理学Ⅱ、病理学総論						